

情報通信技術は様々なサービスの基盤であり、更なる飛躍・発展が求められています。このためには従来の枠組みに囚われずに新たなアイデアを創出し、革新的な技術に挑戦して将来の技術の進歩に寄与する若手研究者・技術者を育てることが重要です。そこで和文論文誌 B では、そのような研究者や技術者に活躍の場を提供し、通信技術の研究活性化を支援すべく、これまで学位取得やステップアップを目指す学生・若手研究者を支援し論文執筆の契機とすることを目的として毎年学生論文特集や若手論文特集を企画しており、毎回多数の投稿を頂き、数々の優れた論文が掲載されました。一方、これらの特集では、研究の完成度よりも速報性を重視したレターも同時募集しておりますが、研究の完成度に自信がないという理由で投稿を躊躇されるという話も聞いております。そこで、和文論文誌 B 編集委員会では、国内で発表された最新の研究内容を国内の幅広い読者層にわかりやすく、かつ迅速に情報発信する機会を促すため、主に 2020 年ソサイエティ大会に発表された内容を中心に、日本語で迅速に情報発信を行うことを目指した特集を企画しました。発行は 2021 年 7 月を予定しており、下記のスケジュールにしたがって迅速に判定通知を発行します。

特集テーマは、技術分野を絞ることなく和文論文誌 B が対象とする技術全般を対象とします。本特集では投稿種別をレターに限定することで、最新の研究成果を極めて迅速に情報発信することの一助となることを目指すものとします。

本特集（2021 年 7 月）では、2020 年ソサイエティ大会で発表した内容を充実させたレター投稿だけでなく、同大会で発表されていない研究に関するレター投稿についても歓迎致します。優れた研究成果があるにも関わらず特に投稿経験が無い方、あるいは少ない方々には、是非この機会を利用して論文発表されることを期待致します。また、本特集へ掲載される優れたレターに対して表彰を行う予定です。多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野：（和文誌 B が対象とする全技術分野）

【技術領域：基盤】

基礎理論，電子通信エネルギー，伝送方式・機器

【技術領域：光】

光ファイバ，光ファイバ伝送

【技術領域：ネットワーク】

ネットワークシステム，ネットワーク，インターネット，ネットワーク管理・オペレーション

【技術領域：無線】

アンテナ・伝搬，電磁環境・EMC，無線通信技術，地上無線通信，放送技術，衛星通信

【技術領域：無線システム】

計測，探査，航行・誘導・制御方式，宇宙利用システム

【技術領域：マルチメディアシステム】

マルチメディアシステム

2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆，査読の取り扱い是一般論文と同一とします。詳細は，投稿のしおりを御参照下さい。
https://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html
- ただし，本特集の趣旨に鑑み，投稿はレターに限り，原則として刷り上がりは 2 ページを標準とします。
- 特集発行のスケジュールにより，査読後の再提出期間は通常より短縮する必要があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切：2020 年 10 月 1 日（木） 厳守

第 1 回判定通知：2020 年 11 月中旬を予定

最終判定通知：2021 年 2 月上旬を予定

掲載料支払期限：2021 年 3 月 25 日

発行月：2021 年 7 月号

（本特集のレター論文は，採録決定後，掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は，投稿のしおりを御参照下さい。）

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿 PDF ファイル (4 MB まで) 並びに編集用電子ファイル (1 ファイルにつき 10 MB まで) をアップロードし、Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局〈wabun-b@ieice.org〉に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

編集委員長 笹森崇行 (北海学園大)

編集幹事 三上 学 (ソフトバンク), 道下尚文 (防衛大)

編集委員 通信ソサイエティ和文論文誌編集委員

6. 連絡先

三上 学 (ソフトバンク(株))

TEL [03] 6889-6804

E-mail : manabu.mikami@m.ieice.org